# 旭ヶ丘キリストの教会
## 主日礼拝順序
２０２１年８月８日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

| | | |
|---|---|---|
| 黙　　祷 | | 一　同 |
| 讃　　美※ | 讃美歌54「喜びの日よ」 | 一　同 |
| 主の祈り※ | （聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください） | |
| 讃　　美 | 讃美歌166「イエスきみは」 | 一　同 |
| 教会学校 | 紙芝居「神様の助けで」 | 牧　師 |
| 讃　　美 | 讃美歌338「主よ終わりまで」 | 一　同 |
| 聖書朗読 | エズラ5:1-5 | |
| 奨　　励 | エズラ記の福音（第5回） | 牧　師 |
| 主　　題 | 「神の言で建つ」 | |
| 讃　　美 | 讃美歌310「静けき祈りの」 | 一　同 |
| 献　　金 | 献金と感謝の祈り | |
| 聖　　餐 | | |
| 頌　　栄※ | 讃美歌541「父、御子、御霊の」 | 一　同 |
| 祝　　祷※ | | 牧　師 |
| 来週の箇所 | **エズラ記第７章** | |

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

# 旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

**《今週の歩み》**
８／８（日）聖日礼拝
／９（月）（振替休日）
／10（火）
／11（水）
／12（木）10:00祈り会
／13（金）
／14（土）13:子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

**《祈りの課題》**
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

## 「憩いのみぎわ」

フィリップ・ケラー著「羊飼いが見た詩篇23篇」p.59-61

①一般論であるが、羊のための水は、主として三つの源から取られる。草の露、深い井戸、あるいは泉や小川である。
②たいていの人は、毎朝、草に露がしっとりとおりているならば、羊は何ヶ月間でも、特に暑くない気候の時には、実際に水を飲まないでも耐えることが出来るということを知らない。羊は習性として、ちょうど夜明け前に起きて、草を食べ始める。もし、月の明るい夜なら、夜中でも草を食べる。朝早いうちは、植物は露でぬれている。羊は、夜明けのちょうど前後に草を食べる時、その草と共に口に入れる程度の水で健康を保つことができる。
③もちろん、露はきれいな、澄んだ、清潔な水の供給源である。夜明けの木の葉や草の上にのった銀色の大きな粒をした露ほどに、静かな水のほとりを輝かしく描き出すものはない。
④勤勉な管理者である、良い牧者は、その羊が外に出てこの露でぬれた植物を食べることが必ずできるようにする。もし必要なら、自分自身も朝早く起きて、群とともに野に出て行くことになる。本拠の牧場であろうと、野に出ていようと、彼は確かに羊がこの早朝の草の食事の恵みにあずかるように気をつける。
⑤キリスト者の生活の中で、決しておろそかに見過ごしてはならないこととして、しばしば、最も落着いた、最も確信のある、そして人生の複雑さに対処できる人々は毎日朝早く起きて、神のことばを「食べる」人たちであるということがある。彼らが静かな、憩いの水のほとりに導かれ、そこで一日のための、ほかならぬキリストのいのちを吸収するのは、静かな、朝早い時のうちである。これは単なる比喩ではない。実際的な現実である。神の人であった偉大な男、女の伝記は、繰り返して、彼らの霊的な生活においての成功の秘訣が毎朝の「静思の時」にあることをさし示している。そこで、ひとり、静かに、主の声を待っていながら、人は、静かに古い賛美歌の歌詞によって言えば、「御霊の静かな露が私の生命とたましいの中に落ち込んでくることができる」という場所に導かれるのである。
⑥この静思、反省、キリストとの交わりの時間がすんだ後、その人は心も魂も、生気に満ちる。渇きは消え、心は静かに満たされる。